

令和元年度 第1回瑞浪市男女共同参画社会推進会議要旨

日時:令和元年5月31日(金) 13時30分~14時35分

会場:瑞浪市役所 西分庁舎1階 会議室

出席者(敬称略): 渋谷典子、近藤悦子、古澤辰広、浅沼克郎、野田順子、勝股文雄、中山千鶴、太田鎮一、大竹悦子、津毛信代、最上幸子、加藤孝弘、鈴木実千江、安藤友美、各務和子

〈事務局〉 まちづくり推進部長 景山博之、生活安全課長 三浦正二郎
生活安全課人権啓発係 奥村新子、山崎道美

議題: (1)平成30年度瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動報告について
(2)「第2次みずなみ男女共同参画プラン」進捗報告について
(3)「第2次みずなみ男女共同参画プラン(後期)」について
(4)令和元年度瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画について
(5)その他

内容

(進行:事務局)

1. まちづくり推進部長あいさつ

(省略)

2. 自己紹介

- ・事務局による自己紹介
- ・会議参加者による自己紹介

3. 瑞浪市男女共同参画社会推進会議の役割について

(事務局)説明

4. 座長の選出

(事務局)次に、「4. 座長の選出」でございます。お手元の【資料 No.2】「瑞浪市男女共同参画社会推進会議要綱」第4条により「推進会議の参加者は、その互選により推進会議の会議を進行する座長を定める。」とされております。この規定に基づき、座長の選出については、参加者同士の話し合いの中で選んでいただきたいと思います。どなたか座長の選出について、ご意見やお考えなどはございませんか。

(参加者)私は、瑞浪市男女共同参画社会推進委員会の顧問及び、推進会議の座長を8年にわたり務めていただいた渋谷先生に 座長をお引き受けいただきたいと思います。この会議の趣旨は、【資料 No.2】推進会議要綱の第1条にあるとおり、「瑞浪市における男女共同参画プランの推進について専門的な見地及び市民の立場から幅広く意見又は助言を求めるもの」です。渋谷先生は、男女共同参画分野の専門家でいらっしゃいますし、これまでの瑞浪市における男女共同参画活動の経緯を熟知しておられますので、渋谷先生に座長を務めていただければ、と考えますが、いかがでしょうか。

(事務局)ありがとうございました。ただ今、渋谷さんに座長をお願いしてはどうかというご提案がありましたがいかがでしょうか。

(参加者)異議なし。

(事務局)ただ今のご提案に対して、会議参加者の皆様からご賛同をいただきました。渋谷さん、座長推薦について、いかがでしょうか。

(渋谷)お引き受けいたします。

(事務局)ありがとうございます。会議参加者の互選により、渋谷典子さんが座長に選出されましたので早速議事に入って参りたいと思います。これより進行を渋谷座長にお願いいたします。

5. 議事

(進行:座長)

(1)平成 30 年度瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動報告について

(2)「第2次みずなみ男女共同参画プラン」進捗報告について

(3)「第2次みずなみ男女共同参画プラン(後期)」について

(座長)議題1、議題2、議題3について、事務局から説明願います。

(事務局)資料に基づき一括説明

(座長)事務局からの説明について、何か意見はありますか。

(間)

なければ次に移ります。

(4)令和元年度瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画について

(座長)事務局から説明願います。

(事務局)今年度の活動計画としましては、昨年度同様、推進会議を4回行い、学習会・講演会を、本日の学習会と、最後に市民向けのを開催したいと考えております。市民向け講演会講師については、昨年度の会議において、漫画家の西原理恵子さん、上野千鶴子さん、加藤登紀子さん、と具体的なお名前を挙げて頂きました。どの方も第1線でご活躍の方々と、お話もかなり興味深いものがございます。講演企画会社のパンフレットにて確認してみたところ、こうしたよく名の知られた方に正式に講演等を依頼しようとしますと、費用的に数十万以上を要し、人によっては 50 万以上、100 万以上、とかなり高額になって参ります。実際のところ、当会議としましては、東京在住の方であれば、往復の新幹線代程度の予算しかございません。直接頼み込んでみる等、開催の可能性がゼロであるとは思いませんが、現実的にはなかなか難しいかと思われまます。しかし、どの方の講演テーマも大変興味深く、漫画家の西原さんであれば、子育てや“卒母”(自立していく子供との向き合い方)、DVについて、加藤登紀子さんであれば、歌とともに、男性女性の生き方や命について、また社会学者の上野千鶴さんは、女性やジェンダーについて、講演会を行っておられます。上野さんといえば、今年度の東大入学式での祝辞、「がんばっても公正に報われない社会があなたたちを待っています」が大変話題となり、賛否両論を呼んでいます。例えば、この祝辞を題材に、どの部分がどういった方に賛同されたり否定されたりしたのかを参加者で考え、専門家の先生に総括・講評いたく等、ご本人の講演は難しくとも、そのテーマを取り上げて、東濃近辺あるいは名古屋近辺の講師をお呼びするのはどうかと、事務局としては考えております。本日の会議では、対象を男性向け、女性向け、または性別を問わないものとするか、またその年齢層をどのあたりにするのかということと、昨年度のような小規模な学習会形式とするか、一昨年度のような大人数の講演会形式とするのか、この2点について方向性を決めていただけたらと思います。それに応じて、こちらで具体的なプランをいくつかご紹介し、市民向け講演会・学習会について決定していきたいと思えます。こちらからは以上です。

(座長)次回の会議は何月頃ですか。講師の方は、著名な方ほど早く予定が埋まってしまうと思えます。

(事務局)前回ペースですと9月頃を予定しますが、最後の市民向け講演会・学習会の日には次第、というところがあります。ちなみに昨年は3月、一昨年は2月頃に行っております。逆算して2回目、3回目の会議を決めていけたらと考えております。時期は確定ではありません。

(座長)事務局からの説明について、何か意見や提案はありますか。

(参加者)旬な話としては、自民党の桜田前五輪相の3人以上の出産を促す発言がありました。「女は子どもを産む機械」と考える方が多い年代のように思われ、そうした認識を変えていっていただ

かないと、男女共同参画といってもなかなか難しいのではないかと思います。

(座長)長い間に培われた意識をどう変えてもらうのかということですね。

(参加者)男性は子どもが産めないのが、産めたらいいな、ということの現れであるかもしれません。講演会については、過去の講演会の中に内容の重いものがあり、興味深くはありましたが疲れてしまった記憶があります。気楽に聞けて、受け止めやすいものがないかと思いました。

(参加者)先ほど名前の挙がった上野千鶴子さんの東大入学式の祝辞については私も興味を持ちました。費用的な問題はさておき、話が聞いてみたいですし、また、漫画家の西原さんのお話は楽しく聞けそうでいいなと思いました。現在、みなさんが特に気になっているテーマについて学習会ができればと思います。毎年この市民向けの学習会を開催して、実際に効果が出ているような、出ていないような、というところではありますが、若い世代の意識は確実に変わってきており、我々世代とは雲泥の差があると感じます。しかしそれに満足せず、どの世代も男女共同参画の意識が持てるよう、働きかけをしなければならないと考えています。後期プランの主なポイントである、①DV問題、②女性の活躍推進、③性の多様性に関する理解の推進、の中から講演等のテーマを選択してはどうか、とも考えました。①のDV、③の性の多様性については、過去に取り上げていないテーマかと思います。

(座長)後期プランのポイントから、テーマを選ぶというのは新しい視点だと思います。

(参加者)事務局説明で挙がった候補者3名の方への依頼は難しいということですね。上野先生の話が聞けるといいなと思っていたのですが……。先ほど、「過去の講演会で内容の重いものがあった」と発言がありましたが、男女共同参画とはなんぞや、といった内容で講師の先生が淡々と話されていたように思います。やはり、皆さんが疲れないで聞ける講演会を希望します。昨年度のような、グループワーク形式で若い世代の意見が聞ける学習会は、内容的にはすごくよかったと思いますが、“男女共同参画の啓発”という面では少人数であったかと思いますので、今年は、講演会形式はどうかと思います。また、昨年度は子育て世代向け学習会でしたが、上野先生の祝辞や桜田前五輪相の発言等への反応からも、世の中の的には、「働く女性」をテーマにする機運が高まっていると感じていますので、働く女性をターゲットに絞った講演会を開催してはどうかと思います。

(参加者)予算に絡んだ質問ですが、例えば上野千鶴子さんをお呼びできれば、文化センター講堂どころか、ホールが満席となるような講演会になると思います。後期プラン策定の初年度でもありませんし、市のホール催事と共催で大規模な講演会を行うことはできませんか。

(事務局)共催は不可能ではありませんが、ホールの催事となると、社会教育課メインの開催となってしまう、当推進会議で開催する意義が薄れてしまうかもしれません。規模は小さいかもしれませんが、当推進会議単独で開催することで、深みのある学習会が開催できるのではないかと考えます。

(参加者)市内の男性で、女性として生きるとカミングアウトされた方があると聞きました。身近な方なので、講演依頼に応じてもらえるかは分かりませんが、その方に限らず、“多様な性”に関する当事者の方をお呼びしてお話をお聞きするのはどうかと思いました。

(座長)今のお話は後期プランのポイントの③性の多様性に関する理解の推進に係る講演会になりますね。中京大学の風間先生は、性の多様性について、理論的かつ親しみやすい講義をされます。学術的な専門家の講義後、地元の当事者の方にご登壇いただくといいのではないかなと思います。地元ならではの貴重な提案をありがとうございます。

(事務局)今のお話に関連して、今年度は“第2次みずなみ男女共同参画プラン”後期計画の初年度となりますので、現在、県に講演会開催の申込をしており、テーマを“性の多様性の理解と促進・LGBTに関するもの”と希望しております。まだ決定事項ではありませんが、承認された折には、

講演会を開催いたしますので、本日お集まりのみなさまにもぜひご参加いただきたいと思います。ご承知おきください。

(座長)こちらの件については、みなさんからまたご意見をいただきながら進めていくということにしたいと思います。また、第2部の学習会で、今回策定された後期プランについて、みなさんがどこに関心があるのか、教えていただこうと思っております。その結果も参考にして、関心度の高いものについて学習会を開催し、頂いたご提案を実現していきたいと思っております。

(5)その他

(座長)議題5について、事務局から説明願います。

(事務局)議題5、「瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議参加者の推薦について」、説明いたします。

瑞浪市では、瑞浪市人権施策推進指針に基づき、人権教育及び人権啓発に関する施策について、専門的見地から、あるいは市民・地域のお立場から幅広く意見や助言をいただくために「人権施策推進ネットワーク会議」を開催します。任期は、令和元年度・令和2年度の2年間です。予定としましては、年間2回または3回の会議がございます。この会議へは、男女共同参画社会推進会議からも1名会議参加者をご推薦いただいております。なお、今年度、来年度は、「人権施策推進指針」等の見直し、策定の年となっておりますので、可能であれば、経験者の方をご推薦いただけるとありがたいと考えております。

(座長)本会議から1名を推薦することになっていますが、人権施策推進指針の策定作業の年度でもあり、前回からネットワーク会議に参加して下さっている津毛さんに引き続き、お願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

(津毛)お引き受けいたします。

(座長)ありがとうございました。瑞浪市男女共同参画社会推進会議として、津毛さんを瑞浪市人権施策推進ネットワーク会議の参加者に推薦することとします。

それでは、その他の事項について、事務局から説明願います。

(事務局)下記について案内

- ・「就労・子育てに関する講座・交流会(キャリ☆ナビ)及び相談」について
- ・「ちょっといい話」募集事業について(9月30日応募締切)
- ・「人権書道展募集要項について」(9月30日応募締切)
- ・岐阜県女性の活躍支援センター・男女共同参画プラザについて

(座長)議事がすべて終了しましたので、事務局に進行をお返します。

(事務局)スムーズな進行をありがとうございました。これで議事がすべて終了しましたので、令和元年度第1回瑞浪市男女共同参画社会推進会議を終了します。

閉会